

DERWENT-ACC-NO: 1997-355610

DERWENT-WEEK: 199733

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Branch operating support system for part-of-sale
terminal network - has facsimile which carries out
transmission of stream of information based on result of
analysis to branch system through communication circuit

PATENT-ASSIGNEE: NEC CORP[NIDE]

PRIORITY-DATA: 1995JP-0302813 (November 21, 1995)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES
MAIN-IPC			
JP 09147241 A	June 6, 1997	N/A	004 G07G 001/14

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 09147241A	N/A	1995JP-0302813	November 21, 1995

INT-CL (IPC): G06F017/60, G07G001/12 , G07G001/14

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 09147241A

BASIC-ABSTRACT:

The system includes a head quarters system (1) and a branch system (2) connected through a communication circuit. The branch system receives data from a POS terminal (4). The transmission is carried out to the head quarters system through the communication circuit. A POS controller (5) has a goods data file (51). A local terminal (7) gathers the input data from an EOS terminal (6) and carries out a transmission to the cental head quarters system through the communication circuit.

In the head quarters system, the data is received by which the transmission is

Best Available Copy

carried out from the branch system. Thus, an online controller system (8) is processed and analyzed. A facsimile (9) carries out the transmission of the stream of information based on the result of analysis to the branch system.

ADVANTAGE - Improves accuracy. Enables shortening of purchase time and order.
Saves labour in production work.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/3

TITLE-TERMS: BRANCH OPERATE SUPPORT SYSTEM PART SALE
TERMINAL NETWORK FACSIMILE
CARRY TRANSMISSION STREAM INFORMATION BASED RESULT
ANALYSE BRANCH
SYSTEM THROUGH COMMUNICATE CIRCUIT

ADDL-INDEXING-TERMS:
POS

DERWENT-CLASS: T05 W01 W02

EPI-CODES: T05-L01D; W01-C05B1C; W02-J08;

SECONDARY-ACC-NO:
Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1997-294945

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-147241

(43) 公開日 平成9年(1997)6月6日

(51) Int.Cl. ^a	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 7 G 1/14			G 0 7 G 1/14	
G 0 6 F 17/60			1/12	3 4 1 A
G 0 7 G 1/12	3 4 1		G 0 6 F 15/21	3 1 0 Z

審査請求 有 請求項の数 1 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平7-302813

(22) 出願日 平成7年(1995)11月21日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 並木 浩美

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

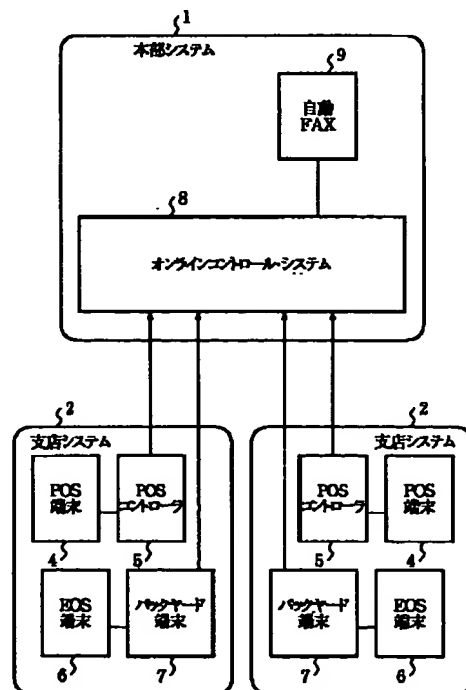
(74) 代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54) 【発明の名称】 支店営業支援システム

(57) 【要約】

【課題】 本部システムと支店システムをオンライン接続し、POS端末およびEOS端末からの注文や商品コードのデータを本部システムで即時的に集取し、支店業務を効率化する。

【解決手段】 支店営業支援システムは、本部システム1と支店システム2と、通信回線とを含む。支店システム2は、POS端末4と、商品データファイル51をもつPOSコントローラ5と、EOS端末6と、EOS端末6の入力データを集取するバックヤード端末7と、を備える。本部システム1は、オンラインコントロールシステム8と自動FAX9と、を備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 各支店に設置される支店システムと、センターに設置される本部システムと、支店システムと本部システムとを接続する通信回線とを備える支店営業支援システムにおいて、

支店システムは、

商品コードや価格のデータを読み込むPOS端末と、POS端末から前記データを受けとり、本部システムに通信回線を通じて送信し、商品データファイルを有するPOSコントローラと、

注文や在庫管理のデータを入力するEOS端末と、EOS端末から前記データを受けとり、本部システムに通信回線を通じて送信するバックヤード端末と、を具備し、

本部システムは、

支店システムから送信された前記データを集計、処理、解析するオンラインコントローラシステムと、集計、処理、解析の結果に基づく指示情報を通信回線を通じて支店システムに通信回線を通じて送信する自動FAXと、

を具備することを特徴とする支店営業支援システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、支店システムと本部システムとをオンライン接続して販売管理と商品管理を行う支店営業支援システムに関し、特にPOS端末とEOS端末を入力装置とする支店営業支援システムに関する。

【0002】

【従来の技術】販売時点情報管理用のPOS端末ならびに注文や在庫情報を入力するEOS端末は食品スーパーやコンビニエンスストアやレストランなどに活発に導入され販売業務に利用されている。特開平4-250598号公報によれば、POS端末によって、図3に示すように、POS端末33のスクリーナ333で商品のバーコードを読み取り登録するPOS端末33を備え、販売時点で、商品名、単価、仕入先などのデータを記録したPLU(Price Look Up)コントローラ32から必要な情報を読み出し、POS端末33側では、商品名、販売金額、販売個数等がプリンタ335からレシートとして出力し、同時にその取引情報はメモリ336に登録され、またPLUコントローラ32のファイル321に取引情報が送付され、商品コード毎に累計登録される。また、一日の営業時間が終了した時点でPOS端末33に登録された取引情報は、営業終了時にPOS端末33毎に集計処理されPLUコントローラ32またはデータ処理装置31に送付され、在庫管理情報や商品発注管理情報を生成して利用する技術が開示されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来技術のPOS及びEOS端末による発注および仕入れ作業では、店舗作業に手間と時間がかかることである。集計あるいは解析したデータをデータ処理装置から出力して、人手によって発注伝票を書かねばならないからである。

【0004】更に従来技術のPOS及びEOS端末においては、各店舗毎に営業時間終了後、取引情報を集計処理し処理装置に送信しているため即時性がないことである。

10 【0005】

【課題を解決するための手段】この発明の目的は、POS端末やEOS端末による販売業務や商品管理をしている支店を多く配下にもつ大企業を対象に、支店数拡大へのスムーズな対応や収集データの分析や発注・仕入れ作業の省力化による店舗作業の負荷軽減、更にオンライン発注による発注精度の向上、時間短縮、本部における支店別仕入れ・販売条件の管理、予算・実績管理を支援することにある。

【0006】

20 【発明の実施の形態】次にこの発明について図面を参照して説明する。

【0007】この発明の一実施例の構成を示す図1を参照すると、各支店システム2はPOS端末6と、商品データファイル51を持つPOSコントローラ5と、EOS端末6と、EOS端末6からのデータを受け取るバックヤード端末7とを備える。本部システム1は、各支店システム2から送り出されたデータを受け取り、データ処理を行うオンラインコントロールシステム8と、自動発信機能を持つFAX9を備える。

30 【0008】次に、この実施例の動作について図2に示すデータの流れを参照して説明する。商品のバーコード40をPOS端末4で読み取り(ステップ20)、商品コードをPOSコントローラ5に送り(ステップ21)、POSコントローラ5が商品データファイル51のPLUテーブルから検索した販売価格、商品名の情報を返す(ステップ22)。該情報を受け取ったPOS端末4はプリンタを通してレシート41を出力する(ステップ23)。同時に、POS端末4自身のメモリ42に取引情報を記録する(ステップ24)。POSコントローラ5は自身の商品データファイル51によって、取引情報テーブル処理を行う(ステップ25)。

【0009】本部システム1のオンラインコントロールシステム8は、常時、支店システム2から送信されてきた取引情報を即時処理して、本部システム1において正確でリアルタイムな売り上げデータの解析をすることが可能となる。顧客管理81、集計表82、在庫83、単品管理84の様々な分析結果を出力したり(ステップ26)、在庫管理83においては、発注点に達した時点で自動FAX発注を行ったりする(ステップ27)。

50 【0010】以上の説明によれば、この実施例の本部シ

ステム1および支店システム2で支店業務のスムーズな運営やオンライン自動発注などの支店営業支援が容易にできる。

【0011】

【発明の効果】以上の説明によれば、この発明は、発注・仕入れ作業などが省力化するだけでなく、仕入時間の短縮や発注精度を向上できる。

【0012】更にこの発明によれば、各支店の支店別仕入れおよび販売条件の管理ならびに予算・実績管理による管理体制が強化される。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例の構成図である。

【図2】図1の実施例の動作を説明するための図であ

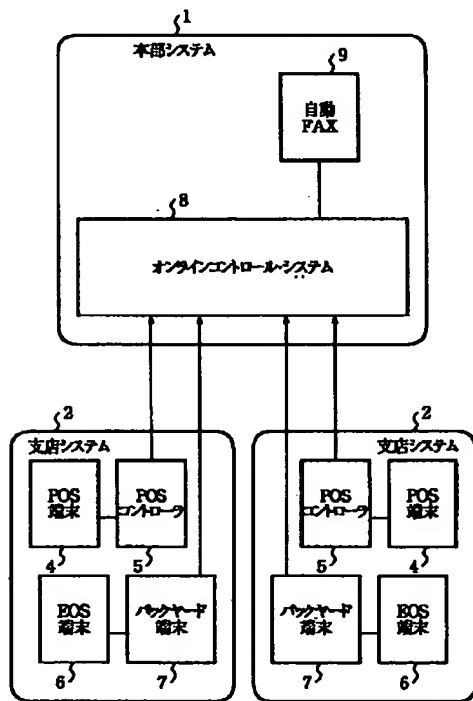
る。

【図3】従来のPOSシステムを示す図である。

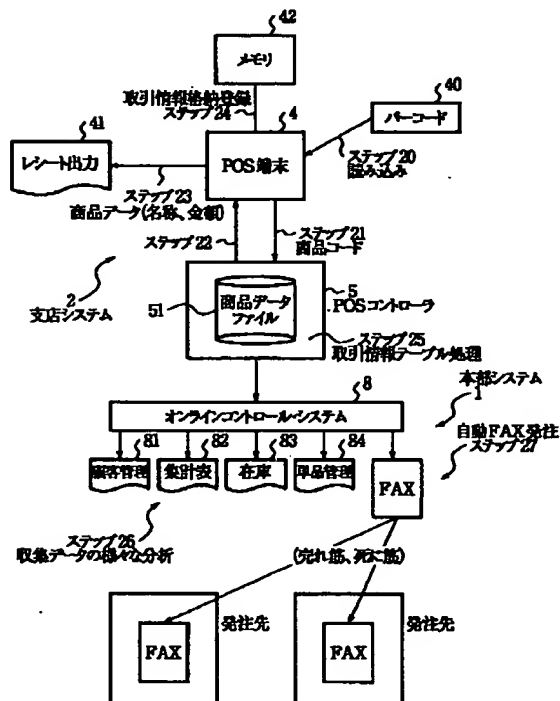
【符号の説明】

- 1 本部システム
- 2 支店システム
- 4 POS端末
- 5 POSコントローラ
- 6 EOS端末
- 7 バックヤード端末
- 10 8 オンラインコントロールシステム
- 9 自動FAX
- 51 商品データファイル

【図1】



【図2】



【図3】

